

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

り見出しにある	る「舌鼓」の意味を書きましょう。	
()
②要約文の()にあてはまる言葉を書きましょう。	

古典落語()にちなみ、目黒区と友好都市の宮城県(からサンマ()匹が届き、()ぶりに祭が開かれた。

③気仙沼市の担当者の方の思いを書きましょう。

(

④古典落語「目黒のさんま」について調べましょう。

脂乗った「秋の味覚」に舌鼓

東京・目黒さんま祭 3年ぶり

2022年10月10日朝刊

3年ぶりに開かれた「目黒のさんま祭」で焼かれる サンマ=9日午前、東京都目黒区



大大学では、 古典落語 | 目黒のさんま学」に 大なみ、炭火焼きのサンマを振いた。 新ので、 一、東京都目黒区の公園で3年 で、 で、 のに開かれた。 新型コロナウ がりに開かれた。 新型コロナウ がりに開かれた。 新型コロナウ がりに開かれた。 新型コロナウ がりた がり、 今回も感染対策のた はとなり、 今回も感染対策のた から応募があったという。 さんま祭は目黒区民まつりの さんま祭は目黒区民まつりの

作問者:NIEアドバイザー 小川訓靖(静岡市立清水三保第二小学校 教諭)

ち込める中、家族連れなどが秋

夫婦で訪れた会社員安井明子

>千匹が届き、煙とにおいが立都市の宮城県気仙沼市からサン

ここで食べようと我慢してきさん(60)は「今年の初サンマは

た。とても脂が乗っていておい

い」と笑顔だった。

と、新型コロナの感染状況や不

区民まつり実行委員会による

年 組 名前

(小学校高学年/国語、社会)



静岡新聞で学ぼう

解答例



記事を読んで、問いに答えましょう。

①見出しにある「舌鼓」の意味を書きましょう。

(うまいものを食べるときに舌を鳴らすこと。そのとき出る音。)

②要約文の()にあてはまる言葉を書きましょう。

古典落語(目黒のさんま)にちなみ、目黒区と友好都市の宮城県(気仙沼市)からサンマ(千(1000))匹が届き、(3年)ぶりに祭が開かれた。

③気仙沼市の担当者の方の思いを書きましょう。

⁄ 目黒の祭りにサンマがないと始まらない。東日本大震災で受けた支援の恩返し ` `もしたかった。

④古典落語「目黒のさんま」について調べましょう。

脂乗った「秋の味覚」に舌鼓

東京・目黒さんま祭 3年ぶり

配れるようにしたい」と語った。 来年は来場者全員に が入った。来年は来場者全員に が入った。来年は来場方を をしむしたかった」と話した。 東日本大震災で受けた支援の恩 にサンマがないと始まらない。 東日本大震災で受けた支援の恩 をしむしたかった」と話した。 をしむしたかった」と話した。 をしむしたかった」と話した。 をしむしたかった」と話した。 をしむしたかった」と話した。 夫婦で訪れた会社員安井明子 さん(60)は「今年の初サンマは さん(60)は「今年の初サンマは ここで食べようと我慢してき た。とても脂が乗っていておい しい」と笑顔だった。 区民まつり実行委員会による と、新型コロナの感染状況や不 と、新型コロナのが、さん

でなる。 炭火燎きのサンマを振っている。 炭火燎きのサンマを振っている。 東京都自黒区の公園で3年イルス禍で2020、11年は中イルス禍で2020、11年は中土となり、今回も感染対策のた止となり、今回も感染対策のたいち心ま祭は目黒区民まつりのさんま祭は目黒区と友好メインイベント。 目黒区と友好メインイベント。 目黒区と友好メインイベント。 目黒区と方ののたびの味覚を楽しんだ。

2022年10月10日朝刊

3年ぶりに開かれた「目黒のさんま祭」で焼かれる サンマ=9日午前、東京都目黒区



<略>

作問者:NIEアドバイザー 小川訓靖(静岡市立清水三保第二小学校 教諭)